

博報堂と SIGNING、生活者発想で経営を考える
「HAKUHODO HUMANOMICS STUDIO」の活動を開始
—プロジェクト第一弾として「SBNR レポート」を発表—

株式会社博報堂、博報堂 D Y グループの株式会社 SIGNING は、生活者発想で経営を考える研究開発・社会実装プロジェクト「HAKUHODO HUMANOMICS STUDIO」の活動を開始しました。活動の第一弾として「SBNR プロジェクト」を発足し、本日「SBNR レポート」を発表しましたのでお知らせいたします。



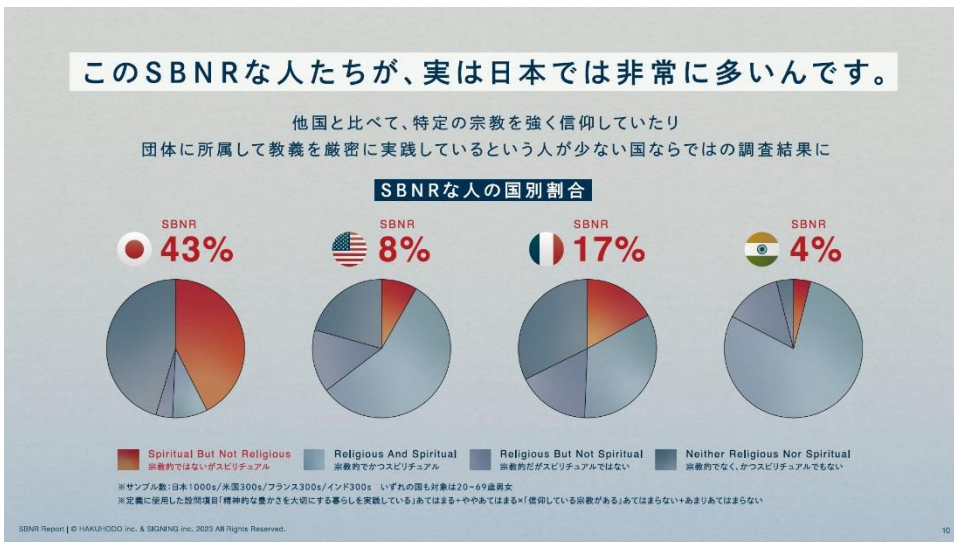
当スタジオでは、企業間の競争が性能や機能から人の体験価値にシフトしていく中で、企業経営や経済活動を人間らしさの観点から捉え直し、よりよい企業、より豊かで望ましい社会の実現を目指す考え方を「Human + economics = Humanomics (ヒューマノミクス)」ととらえました。このコンセプトのもと、「生活者発想」をフィロソフィーにかかげる博報堂と、「兆しからより良い社会の道標をつくる」をビジョンにかかげる SIGNING の共同プロジェクトとして、「HAKUHODO HUMANOMICS STUDIO」は始動します。いわば“人間経済学スタジオ”として、レポート等の情報発信に加え、経営へのコンサルティング、事業・サービス開発等の支援を提供していきます。

第一弾のテーマである SBNR とは「Spiritual But Not Religious」の頭文字です。直訳すると「無宗教型スピリチュアル」のことで、ヘルシーで健康的な食事、自然とのふれあい、リトリートやマインドフルネスなど、目に見えない精神的な豊かさを求める人びとのことを指し、近年欧米を中心に注目を集めています。SBNR レポートでは独自調査や有識者インタビューをもとに、世界的に広まる SBNR が生活者に与える変化や、日本ならではの SBNR 資源について考察し、これからの企業経営への7つのヒントを提言しています。

・レポートタイトル「SBNR レポート」



・日本では SBNR な人の割合が多い



・SBNR な人たちが心をととのえるためにやっていること (自由回答)

SBNRな人たちの心をととのえるためにやっていること (自由回答)

- サウナに行く。汗をかくことでさっぱりして気持ちが良くなる。(28歳男性)
- 1日の終わりにひとりの時間を作る事で、体だけでなく心の整理もできる。(26歳女性)
- 朝起きたら必ずカーテンを開けて日光を浴びるようにしている。(35歳男性)
- 好きな芸能人の推し活をする。嫌なことも忘れられるし、ライブに行く為に仕事や自分磨きを頑張れる。(37歳女性)
- ホットヨガで頭を空っぽにする。(35歳女性)
- 1人時間を大切にして、睡眠時間を多くにとったり、好きなカフェなどに行き自分の好きな物をゆっくり食べたり、好きな入浴剤をいれてお風呂にゆっくり浸かったりすること。(31歳女性)
- 長風呂で汗を体から絞り出す。少し脱水気味でばっつとすることで頭がスッキリする。(20歳男性)
- 毎朝起きたらストレッチをしている。寝る前は間接照明にしてキャンドルやアロマを焚いてリラックスしている。(20歳女性)
- ランニングをすること。(32歳男性)
- 自然な所に出かける。心が癒されるから。(28歳男性)

※Base: SBNR層(日本) サンプル数: 422名
SBNR Report | © HAKUHODO Inc. & SIGNING Inc. 2023 All Rights Reserved. 11

- ・SBNRの再解釈「S=Soul:こころ、B=Body:からだ、N=Nature:しぜん、R=Relationship:つながりを大切にするライフスタイル」

SBNRな人たちとは、

S・B・N・Rを大切に生きてる人たち。



S

こころ
Soul

自分自身を
見つめなおす



B

からだ
Body

身体感覚を
研ぎ澄ます



N

しぜん
Nature

自然にふれる



R

つながり
Relationship

他者・先祖・歴史との
つながりを感じる

SBNR Report | © AKU, QOO Inc., & SIGMIND Inc. 2025 All Rights Reserved. 16

- ・日本の歴史・文化のなかで育まれてきた SBNR 的価値観

しぜん Nature
自然にふれる

自然への畏怖

～自然への尊敬と畏れ。大自然の中に靈的存在や大いなるエネルギーを感じ取る～

八百万の神々

古事記では、イザナギ・イザナミによって様々な神々が生まれたとされます。その中には自然にまつ神々、多数存在します。例えば、ホムスビミコトという火の神や、タケミカヅチノミという雷の神がそれにあたります。古来、日本人は、自然を支配しようとはせず、自然の恵みに感謝し算ぶことを怠りませんでした。その背景には地震をはじめとした自然災害の多さも関係しているでしょう。自然は日本人にとって共生する存在だったのです。こうした自然との共生観は、萬国かつ国土の3分の2が森林となっている日本ならではの感覚と言えるでしょう。

山岳信仰・修験道

富士山をはじめ、日本には聖山と呼ばれる山が多数存在します。実際、日本列島の地形は起伏が多く、火山地や丘陵地を含めると陸地の面積は国土の75%を占めます。それだけ山は日本人にとって身近な存在であり、その雄大な姿は信仰を集めてきました。山岳信仰は、その後日本に伝来した道教と結びつき、修験道という日本独自の宗教を生み出しました。自然への畏敬の念をベースとし、畏れながらも寄り添い、オリジナリティを持った一つの信仰として確立し、今日に至るまで継続させてきた歴史は、日本人の思想の奥の深さを示すものと捉えられます。

*修験道山伏への取材をもとに作成
SBNR Report | © AKU, QOO Inc., & SIGMIND Inc. 2025 All Rights Reserved. 37

- ・SBNR視点から経営への7つのインスピレーション

SBNR視点からの経営への7つのインスピレーション

社員の幸せ

- ① パーパスは、答えだけでなく問いを
- ② 企業ストーリーは、ビジョンだけでなく社史を
- ③ 能力開発は、知識だけでなく身体知を

顧客の幸せ

- ④ 需要創造は、モノ・コト消費だけでなくシン(心・信)消費を
- ⑤ ブランディングは、エンゲージメントだけでなくリチュアルを
- ⑥ UX設計は、計画/快適だけでなく、偶然/不便を
- ⑦ 目に見えない精神文化資源を、日本と企業の新たな強みへ

SBNR Report | © AKU, QOO Inc., & SIGMIND Inc. 2025 All Rights Reserved. 38

レポートはこちら https://www.hakuhodo.co.jp/humanomics-studio/assets/pdf/SBNR_Report.pdf

「HAKUHODO HUMANOMICS STUDIO」は、今後も多彩なテーマでの研究開発活動やソリューション提供を行ってまいります。

<参考>

■HAKUHODO HUMANOMICS STUDIO の活動内容

- ・ 経営へのインスピレーション提供
 - － レポート発信
 - － ウェビナー／ワークショップの実施
 - － 共同研究
- ・ 経営へのソリューション提供
 - － コンサルティング
 - － 事業・サービス開発
 - － 研修プログラム開発
- ・ 今後の発信予定テーマ
 - － 贈与消費、メタバース人類学、アート経営 等

<https://www.hakuhodo.co.jp/humanomics-studio/>

■株式会社 SIGNING について

2020年に株式会社博報堂DYホールディングスが設立したソーシャルビジネススタジオ。「社会課題解決×事業成長」をテーマに、よりよい社会への「兆し」をとらえた最先端の研究開発、社会実装と、独自のナレッジをもとにしたソリューションを提供しています。

<https://signing.co.jp/>

報道関係者のお問い合わせ先 : 博報堂 広報室 03-6441-6161 koho.mail@hakuhodo.co.jp

レポートに関するお問い合わせ先 : contact@hakuhodo-humanomics-studio.jp
